

◎卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）

国際人間学部では、本学の教育理念（「カトリック精神に基づく人格教育を行い、有為の人材を育成する」）のもと、国際社会、情報社会で活躍できる知性と感性を有する個性豊かな人材の育成を教育目標にして、次の能力を身につけた人に学士の学位を授与する。

1. 高い専門性と豊かな教養のもと、多角的な視点や柔軟な姿勢で問題を解決しながら、自己実現を図ることができる。
2. 主体的に学び続けコミュニケーション能力やリーダーシップを発揮しながら社会の発展に積極的に関わることができる。
3. 豊かな人間性に裏打ちされた誠実さと奉仕の精神の下、高い倫理観に基づいて自己表現力を発揮しながら協働し、他者を援助できる。

◎教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）

2学科でほぼ共通の「基礎教育科目」と各学科独自の「専門教育科目」の二つを大きな柱としてカリキュラムが編成されている。

1. 基礎教育では、初年次教育として大学における学びの姿勢や方法を身につけるとともに、多角的な視野と豊かな教養に基づいた、よりよく生きるための力の基盤をつくる。
2. 専門教育では、専門的知識・技能を修得することを目的とし、基礎的な内容から発展的な内容へと学びを深める過程で、豊かな人間性が培われることを目的としている。
3. 汎用的技能を身につけると同時に、みずから考え、判断し、かつそれらの内容を的確に表現し、伝えることのできるコミュニケーション能力を身につけることができるよう配慮されている。そのためにも、様々な機会を用いて地域との連携に参加できるプログラムを提供し、社会活動に意欲的に参加する力を養う。

以上の学習・実践を通して、社会的な責任感を持ち、学ぶことへの主体的な意欲を卒業後も継続、発展させ、社会の責任ある一員としてその能力を十分発揮できるような力を身につける。

◎入学者受け入れの方針（アドミッション・ポリシー）

1. 人間社会の多様な営みに興味・関心を持ち、自分の考えや感じたことを表現しようとする意欲のある人
2. 問題解決を図るため、積極的かつ計画的に勉学に取り組むことができる人
3. 国際社会や地域社会のなかで、自分の個性や能力を役立てたいと考えている人